



明豊・舞鶴に勝利! 鶴工野球部頂点へ

最後まで諦めない鶴工野球部が記憶に残る結果を残しました。第145回大分県高等学校野球選手権の準決勝・決勝が5月18日・19日に行われ、準決勝では選抜に出場した明豊高校に9回裏4×3のサヨナラで勝利し、舞鶴高校との決勝では、タイブレークの延長10回裏、2×1で逆転サヨナラ勝利をおさめました。監督や顧問の鶴工愛とそれに応えた選手一人ひとりの頑張りが光りました。夏の全国予選が楽しみになってきました。連日のタフな試合にも関わらず、熱い応援で後押しして下さった保護者や地域関係者の皆様、本当にありがとうございました。

[OBSオンライン](#) [ここをクリック](#)
[大分合同新聞\(5月19日掲載\)](#) [ここをクリック](#)



社会ではばたく鶴工OB講演会

5月10日、日産自動車の山下大空(たく)さんを迎え、電気科2年生へ自身の経験に基づく講話がありました。電気・電子の基礎知識と仕様書の読解力を身につけて欲しい等の話があり、最後に今年こそ技能五輪で金メダルを取りたいと力強く語りました。放課後は、電気部の後輩たちにプログラミングやはんだ付けを指導し、まさに本校前身の鶴崎徒弟養成所を想像しました。日本の大切な資源である「ものづくり」技術をつなぐ瞬間でした。

[大分合同新聞\(5月13日掲載\)](#) [ここをクリック](#)

県総体・ものづくりコンテスト壮行会

5月17日に、県総体(6月3日まで)と第23回大分県ものづくりコンテスト(6月7日)へ出場する選手の壮行会を生徒・先生全員のチーム鶴工で実施しました。運動部はユニフォーム姿で、ものづくり選手は制服で体育館に入場し、夫々チームの豊足を力強く宣言しました。毎日放課後遅くまで続く練習は真剣そのもので、どのチームも鶴工プライドを感じます。私も「鶴工の誇りと自信をもって諦めずに臨めば、自ずと結果がついてくる」とエールを贈りました。各会場で躍動する鶴工生に期待して下さい。



キャリア講演「社会とつながる鶴工生へ」

変化の激しい現代社会へ踏み出していくために必要な心構えや今からできることを主体的に考えて欲しいと思い、5月14日に1・2年生を対象に講演を行いました。電機メーカーでのものづくりや人材育成の経験から、企業経営と課題、社会人としてのありたい姿について話しました。また、企業から見た鶴工生の強みや期待値についても、私なりに感じたことを伝えています。受講後のアンケートでは、難しかったと言う感想もありましたが、89%の生徒が「今後の学校生活に活かされると思う」と回答してくれました。これからも生徒たちの気づきになる話を伝えていきます。

